

第2回 三重県立白山高等学校「学校運営協議会」概要

令和元年5月18日(土) 12:00~12:40

出席者: 岩崎、島田、森澤

1 あいさつ

校長 保護者の参観者が今年が多い。本校教育への期待を感じている。中間テスト前でいつもと雰囲気は違うが、今日の授業の感想を出していただきたい。

2 報告事項

(1) 第1回運営協議会について

・ 資料の通り

「自尊感情が乏しい」といった生徒の課題を改善していけるような事柄を「育みたい生徒像」に示してはどうか。

(2) その他…なし

3 協議事項

(1) 白山高等学校の学習指導について

- ・ 教室の後の整頓状況が去年と比べてとてもきれいになっている。
- ・ 生徒がぎっしりで狭く感じたところがあった(2-3教室)ので後ろが通りにくい。
- ・ クラスで寝ている子がいた。その指導をどうすればいいのか、起こすのがいいのかどうか。
- ・ 選択1教室で、わからない生徒を徹底的に教えていたことに共感。
- ・ 欠席者の椅子が机の上に置いてあるクラスがあって、黒板を見るのに邪魔ではないか。また、ロッカーの棚の上にも物が置いてあるところもあった。
- ・ テストの注意事項6項目が大きく貼り出されていた。よくわかる。
- ・ 4, 5年前に担任先生が始められて他のクラスに広がった。書いて貼ってあるとよくわかる。
- ・ パソコンは難しい内容をしていた。3名でやっているところと多数の生徒がいる教室があるが、どういうことか。生徒同士で話しているところがあったが、わからないところは先生に聞くようにしたほうがよいのでは。
- ・ 例年の1年生は集中が欠けているが今日は静かに集中できていて変わってきたのかなという印象。
- ・ 数学で授業のユニバーサル化を感じたが、本格的にやって行くには先生方の負担が大きい。

- ・ 課題研究は集中度が違うと感じた。やらなければならないことがあるときはやはり生徒の態度が違う。先生方の苦労は大変だと思う。楽しく拝見した。
- ・ いつもピアスの生徒がいるが今日は気づかなかった。3年生の一部の女子でお化粧はあった。
- ・ 部活で疲れているというのも見受けられる。一応起こすが、進まなければならない部分もあるので。騒がしくしなければというのは正直ある。工作的なことを取り入れるなど工夫もしてはいるが。
- ・ 毎年すべての先生方の授業を見るが、生徒の関心を引く工夫をそれぞれ行って参加できるようにしている。
- ・ 小学生の授業を見学して感じたが、騒がしくしていても時にぴしっと締まるときがあるが、それはタッチパネルを使った授業になったとき。そういう機器の利用も考えられる。先生方の負担は大きい。
- ・ 授業改善に終わりはないが、電子機器でやれるのであれば、それもあるのかも。ただ、タブレットなどの導入となると、お金と手間の問題もあるが。
- ・ パソコンなど情報機器に対応しないという世の中はこれから考えられない。
- ・ 教室の整理整頓、環境はだいぶよくなったと捉えてよいのかと思う。ただ、男子が多く部活に入っていると荷物も多い。
- ・ 扇風機をつけたが、窓際の子が急に降ってきた雨にぬれていた。
- ・ エアコンはまだ時期が来ないが、扇風機は特に決めごとはない。
- ・ 教室の広さについては、10年ほど前から机の規格が変わって大きくなった影響も考えられる。一つあたり、5センチぐらいぐると大きくなっている。
- ・ 今日のご意見は大きく3つにまとめられる。一つ、教室環境のこと、二つ、ユニバーサル化のこと、三つ、寝ている生徒の指導のこと。次回は10月10日、今回の授業と比べてどうなっているか、また見ていただきたい。
- ・ 寝ている生徒については、部活の顧問からの指導も必要ではないか。部活を熱心にやっていればよいと勘違いしている生徒も見受けられる。我々の授業の努力はもちろん必要だが、授業をきちんと受けた上での部活であることを再認識させたい。
- ・ 通学路のゴミはかなり減ったと思う。以前は生け垣の中にペットボトルが突っ込まれていたものだったが。

(2) その他・・・なし

4 連絡事項

- ・ 次回（6月9日）の内容及び日程の確認